

取扱説明書

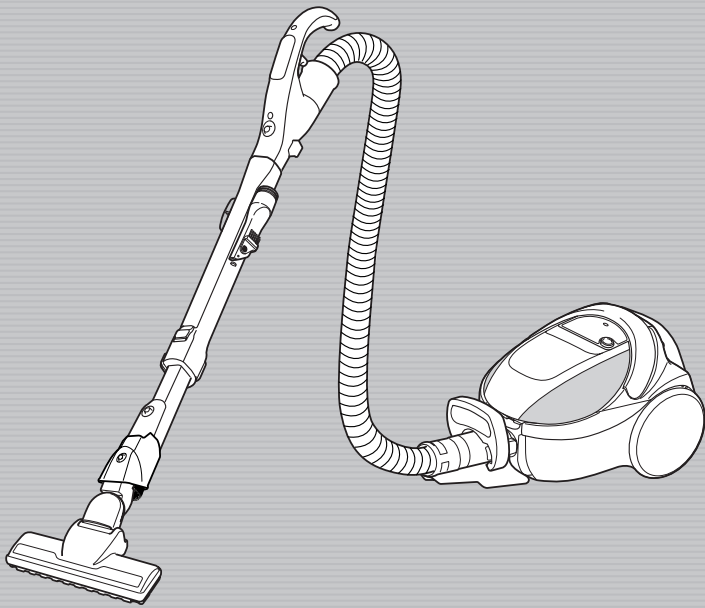
保証書別添付

HITACHI
Inspire the Next

日立電気掃除機

型式

CV-PLB8



このたびは日立電気掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この掃除機は家庭用です。業務用や掃除以外の目的にはご使用にならないでください。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」 → P.4~5 をお読みいただき、正しくご使用ください。

もくじ

ご使用前に

各部のなまえと組み立てかた	2
安全上のご注意	4
使用上のお願い	6

使いかた

運転のしかた	6
・自動除じんについて	7
お掃除のしかた	8
・パワーヘッドの動かしかた	8
・ペタリンコ構造・クルッと構造	8
・パワーヘッドの持ち上げ停止スイッチについて	8
・クルッとブラシ	9
・クルッと切替えブラシ吸口	9
・あると便利な別売り吸口	10

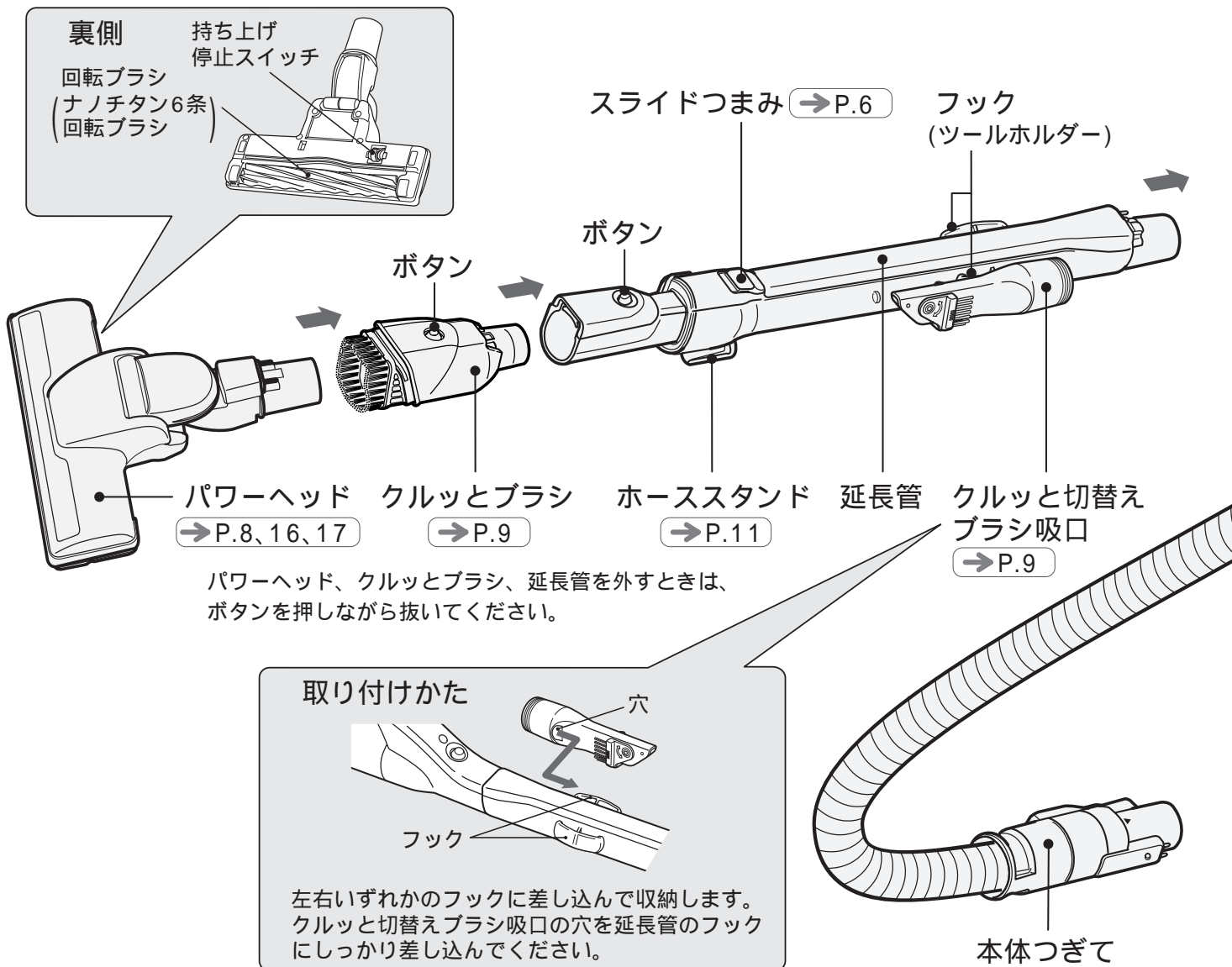
お掃除が終わったら

あとかたづけ	11
・電源コードの巻き取りかた	11
・収納のしかた	11
「ごみすてサイン」の確認のしかた	12
ごみの捨てかた	13
・パックフィルターの取り出しかた	13
・パックフィルターの取り付けかた	14
お手入れのしかた	15
・本体・付属品	15
・抗菌フィルター	15
・パワーヘッド	16

こんなときは

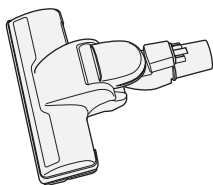
故障かなと思ったら	18
アフターサービスと保証	20
別売り部品	21
仕様	23

各部のなまえと組み立てかた

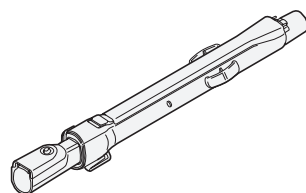


標準付属品

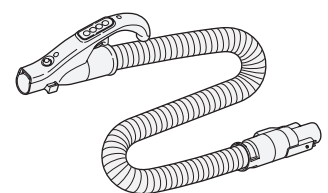
パワーヘッド (1個)
 (抗菌消臭パワーヘッド)



延長管 (1本)
 (サットズームパイプ)

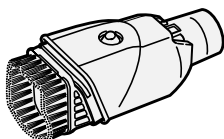


ホース (1本)

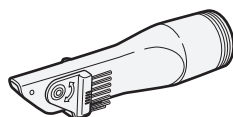


付属応用部品

クルッとブラシ (1個)



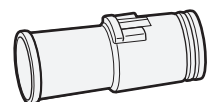
クルッと切替え
 ブラシ吸口 (1個)

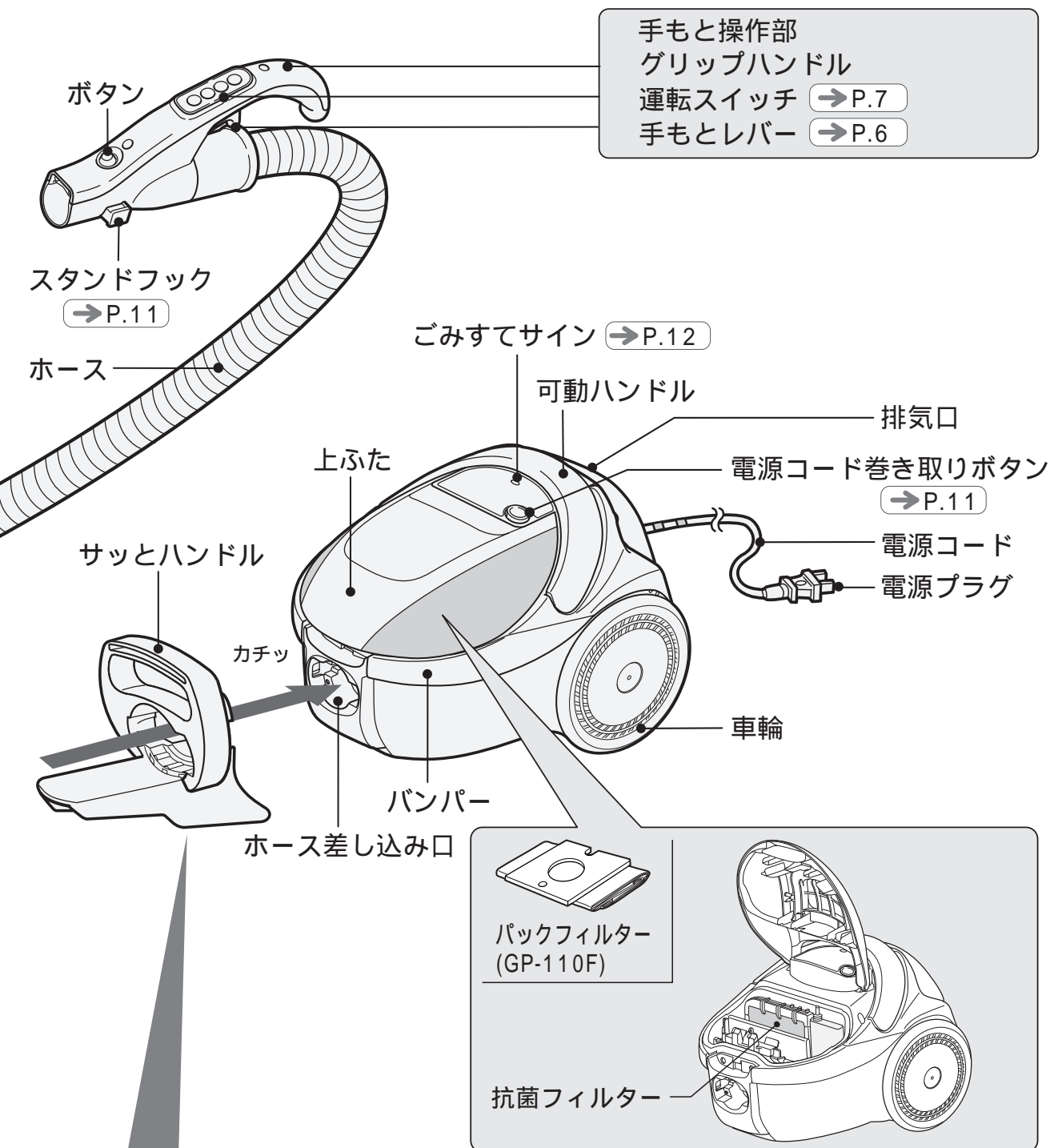


サットハンドル (1個)



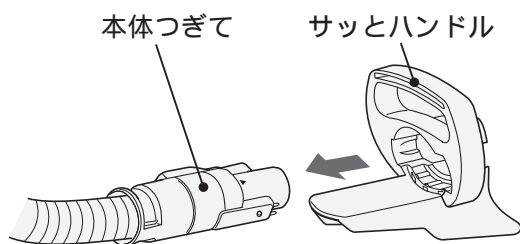
別売り部品接続用
 アタッチメント (1個)
 → P.10



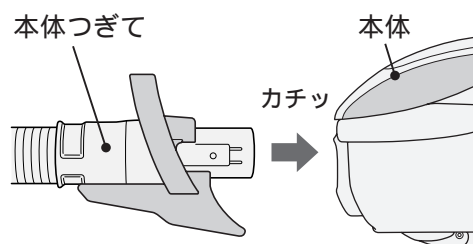


サットハンドルの取り付けかた

- 1** サットハンドルを本体つぎてに取り付ける



- 2** 本体つぎてを本体に差し込む



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の説明



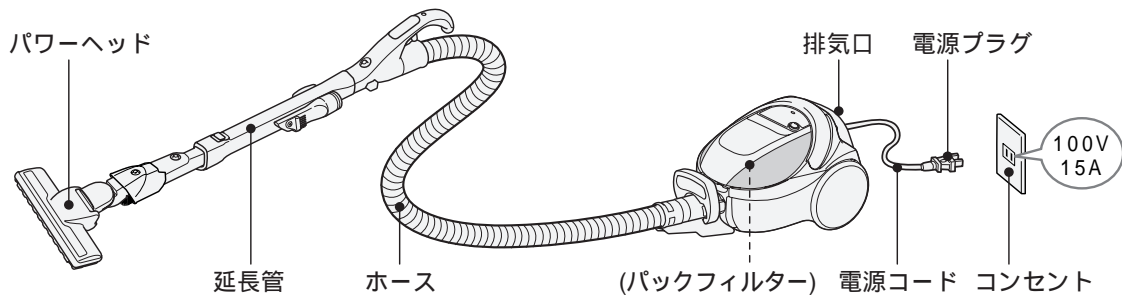
「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」内容のものです。



必ず実行していただく「指示」内容のものです。



警告

火災・感電・けがを防ぐために

電源(コンセント・プラグ・コード)



定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
ごみ捨てやお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る

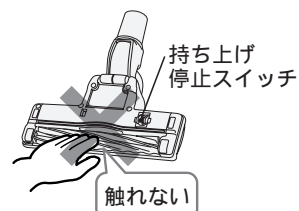


電源コードを傷つけない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない〕
傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
電源コードを回転ブラシに巻き込まない

パワーヘッド(吸込口)



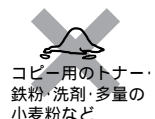
回転ブラシや持ち上げ停止スイッチには触れない
特にお子さまにはご注意ください。



その他



分解したり修理・改造しない
水洗いや風呂場で使用しない
灯油、ガソリン、シンナー、可燃性ガス、たばこの吸い殻などを吸わせない



⚠ 注意

発火・ショート・けがを防ぐために

電源(コンセント・プラグ・コード)

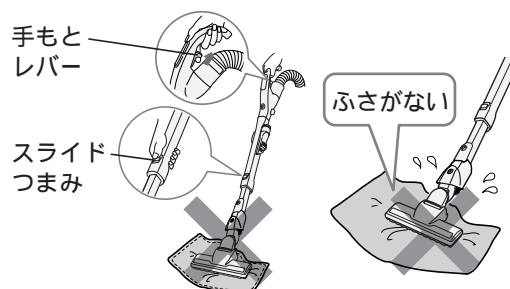


使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、先端の電源プラグを持って引き抜く
電源コードが傷つき、ショートして感電や発火することがあります。
電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ
電源プラグが当たってけがをすることがあります。

パワーヘッド(吸込口)



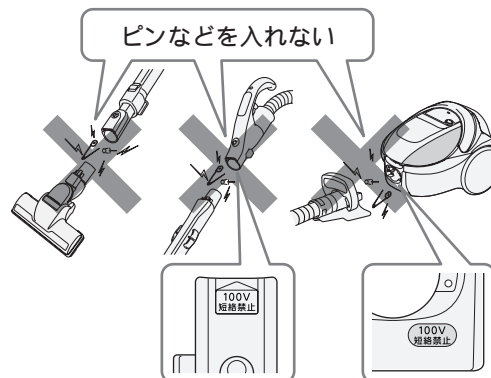
運転中に吸込口をふさいで、スライドつまみを
スライドさせたり、手もとレバーを引かない
延長管が急に縮んで、けがをすることがあります。
吸込口をふさいで長時間運転しない
過熱による本体、パワーヘッドの変形・発火の
原因となります。



ホース・延長管



ホースや延長管の先端で掃除をしたり、
ホース差し込み口、ホース、延長管の
接点にピンなどを入れない
ショート(短絡)・発火の原因となります。



排気口



排気口をふさがない
過熱による本体の変形・発火の原因となります。
排気口から出る風を、長時間身体に当てない
やけどをすることがあります。



パックフィルター



パックフィルターは日立純正(CV-型)用パックフィルターを使用する
当社純正品以外のパックフィルターを使用した場合、モーターの発煙・発火の
原因となります。

そのほか



引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない
火気に近づけない
本体の変形によるショート・発火の原因となります。

使用上のお願い

故障などを防ぐために、次のことをお守りください。

また、本文中の **お願い** 事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

電源コードは赤印以上無理に引き出さない
断線の原因となります。

ホースや延長管の先端で掃除しない
破れたり、傷ついたホースを使用しない
故障の原因となります。

持ち運びするときは、ホースを持ってぶら下げない
ホースの破損の原因となります。

本体に乗らない
故障の原因となります。

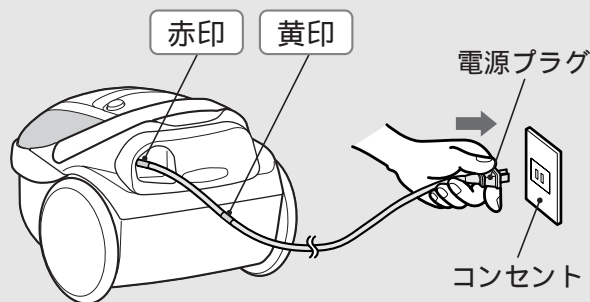
次のようなものは吸わせない

- ・水や液体 ・湿ったもの ・吸湿剤(湿気取り)
- ・多量の砂 ・多量の粉 ・長いひも
- ・ガラス ・押しピン、針

運転のしかた

1 電源コードを引き出し、電源プラグをコンセントに差し込む

電源コードを引き出すと、「自動除じん」が働きます。 → P.7



⚠ 警告

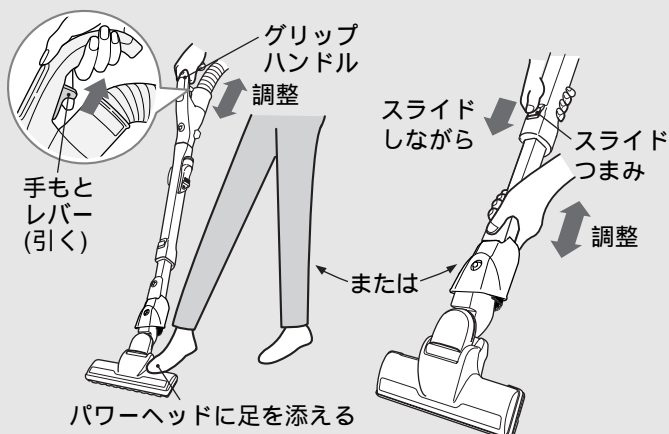
火災のおそれあり

延長コードを使用したり、ほかの家電製品と同一のコンセントをご使用にならないでください。

お願い 電源コードは赤印以上引き出さないでください。

2 延長管の長さを調節する

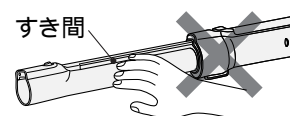
パワーヘッドに足を添えて、手もとレバーを引きながらグリップハンドルを上下させる
または、スライドつまみをスライドしながら、延長管を伸縮させる



⚠ 注意

けがのおそれあり

運転中に手もとレバーを引いたり、スライドつまみをスライドさせたりしないでください。延長管が急に縮むことがあります。延長管のすき間に手などを入れないでください。



3

運転スイッチを押す

1

強
じゅうたんの念入りなお掃除に

弱
ゆか、たたみなどのお掃除に

標準
ふつうのお掃除に

「強/弱」スイッチは、押すごとに「強」「弱」「強」の順に切り換わります。

「強/弱」、「標準」スイッチを押すと回転ブラシも回転します。



2

回転ブラシの回転を止めたいときに
(回転ブラシの回転音が気になるときなど)

運転中に押すごとに「切」「入」「切」の順に切り換わります。

「パワーブラシ切/入」スイッチを押すだけでは、掃除機本体や回転ブラシは作動しません。

3

運転を止めたいときに

⚠ 注意

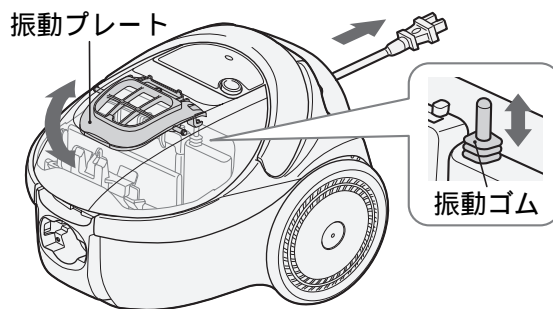
けがのおそれあり

吸込口をふさいだ状態で、「強/弱」スイッチや「標準」スイッチを押さないでください。ホースが急に縮んで、本体が転倒することがあります。

自動除じんについて

電源コードを引き出すと、振動ゴムと連動した振動プレートがパックフィルタ - をたたいて、パックフィルターの内側に付着したチリを落とします。

電源コードを引き出すときの「カタカタ」という音は、自動除じんの音ですので異常ではありません。電源コードを巻き取るときは、チリを落としません。



⚠ 注意

けがのおそれあり

上ふたを開けたまま、電源コードを引き出さないでください。電源コードを引き出すとき、振動ゴムが上下に動きます。

発煙・発火のおそれあり

必ず日立純正(CV-型)用パックフィルターをご使用ください。当社純正品以外のパックフィルターを使用した場合、振動プレートの振動で、パックフィルターが破れるおそれがあります。

お願い

自動除じんの効果を出すため、お掃除のときは電源コードを黄印まで引き出してください。振動ゴムに無理な力を加えないでください。故障の原因となります。

お掃除のしかた

パワーヘッドの動かしかた

じゅうたん

前後に動かしてお掃除します。引くときにごみがよく取れます。
初めてお掃除するじゅうたんの場合、あそび毛がたくさん取れることがあります。

ゆか・たたみ

ゆか面の傷つき防止のため、ゆかやたたみの目にそって動かします。



注意

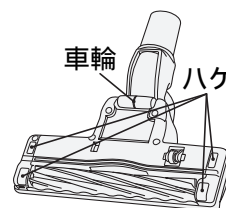
ゆか面に傷をつけるおそれあり

ひのきなどのやわらかいゆかの場合には、パワーヘッドをゆか面に強く押しつけないでください。

車輪にごみが絡みつくと、車輪が磨耗する原因となります。

定期的にお手入れしてください。 → P.16

車輪やハケが磨耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。 → P.20



お願い

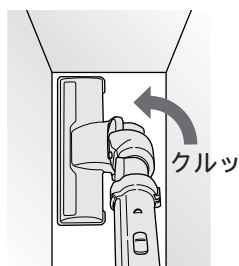
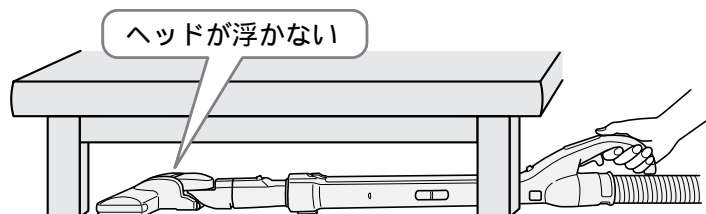
ゆか面の種類によっては、操作が重くなる場合があります。
このときは「弱」運転に切り換えてください。

ペタリンコ構造・クルッと構造

ベッドの下など低い場所でも奥までしっかりお掃除できます。

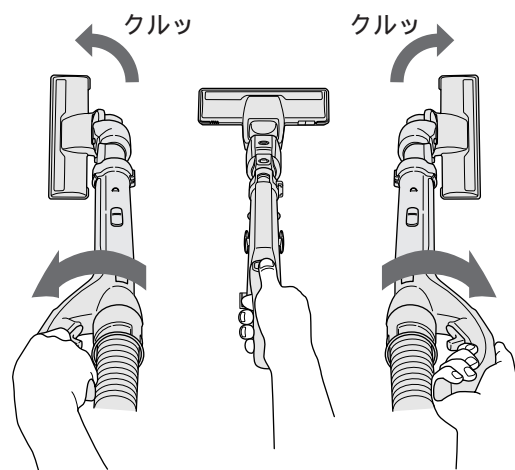
また、パワーヘッドがクルッと回ってすき間もスムーズにお掃除できます。

グリップハンドルをひねると、パワーヘッドの向きが変わります。



左にクルッと

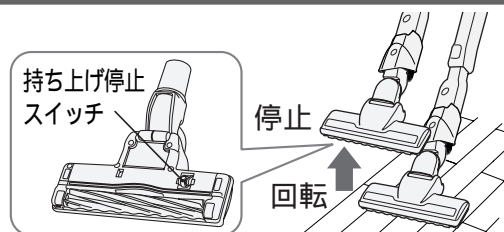
右にクルッと



パワーヘッドの持ち上げ停止スイッチについて

パワーヘッドをゆか面から浮かせると、安全のために持ち上げ停止スイッチが働いて回転ブラシの回転が止まります。

持ち上げ停止スイッチ部のお手入れは → P.16



警告

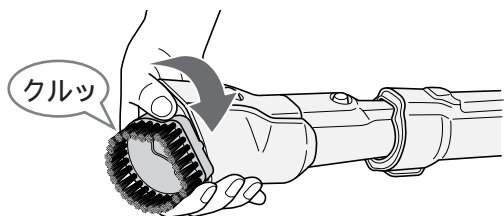
けがのおそれあり

パワーヘッドの回転ブラシや持ち上げ停止スイッチに触れないでください。
回転ブラシが回転することがあります。特にお子さまにはご注意ください。

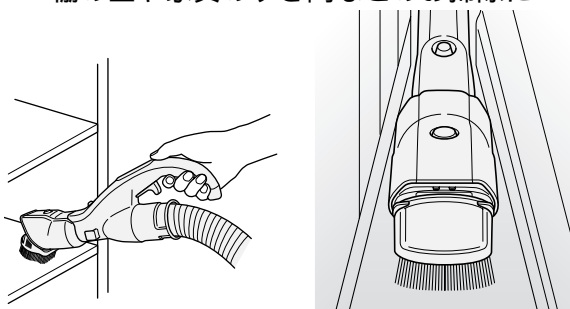
クルッとブラシ

パワーヘッド(または延長管)を外すと
ブラシが出ます。ブラシを回して角度
が変えられます。

パワーヘッド(または延長管)を元どおり
取り付けると、ブラシが収納されます。



棚の上や家具のすき間などのお掃除に

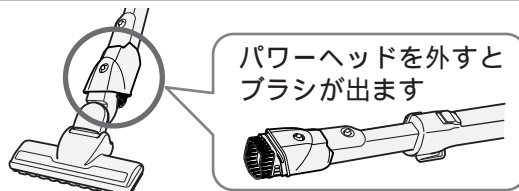


お願い

ピアノなど特にやわらかい場所にはブラシ
を押し付けしないでください。
傷つきの原因になります。

クルッとブラシは、吸口側、手もと側のどちらでも
接続できます。

吸口側に接続して

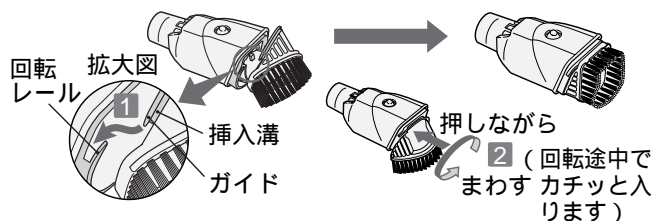


手もと側に接続して



使用中にブラシが外れた場合(ブラシの取り付けかた)

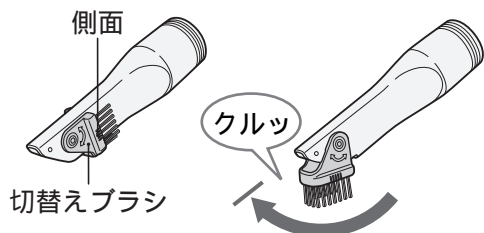
- 1 ガイドの挿入溝を、回転レールの先端に合わせる
- 2 ブラシを押しつけながら、回転させる



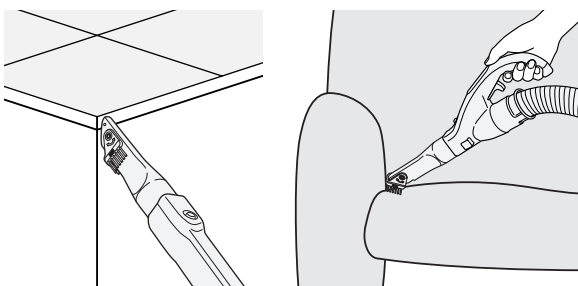
お掃除のしかた

クルッと切替えブラシ吸口

狭いすき間や隅をお掃除する吸口です。お掃除する場所に合わせて、ブラシの使い分けができます。
切替えブラシの側面を持って矢印の方向に回転させ、先端に固定してください。



お部屋の隅やソファの隅などのお掃除に

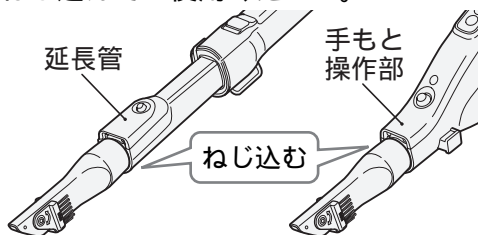


⚠ 注意

けがのおそれあり

切替えブラシを固定するときは、手を挟まないように
側面を持って回転させてください。

クルッと切替えブラシ吸口は、延長管か手もとと操作
部にねじ込んでご使用ください。



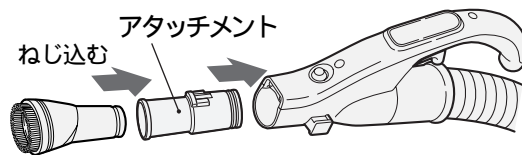
お願い

ピアノなど特にやわらかい場所にはブラシを押し付けしないでください。
傷つきの原因になります。

お掃除のしかた(続き)

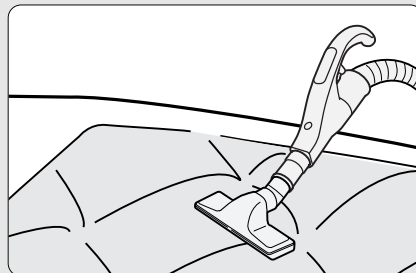
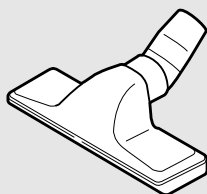
あと便利な別売り吸口

付属の別売り部品接続用アタッチメントを使うと、別売りの吸口が使えます。 → P.22
アタッチメントは、手もと操作部または延長管に取り付けてご使用ください。



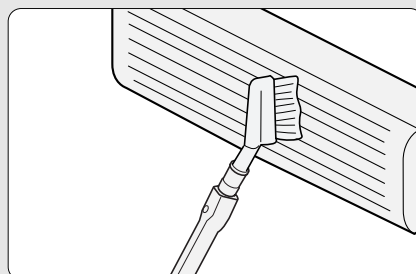
ふとん用吸口(G-52)

ふとんを傷めず、ダニ・ホコリ・糸くずなどを吸い取る吸口です。
(「弱」運転でご使用ください。)
水洗いができます。



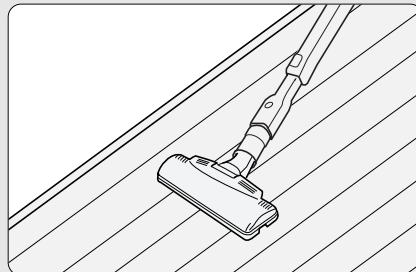
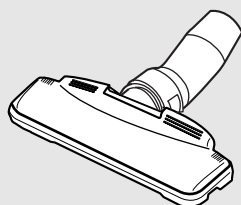
はたき吸口(D-H3)

はたき感覚で、エアコン、ブラインド、家具などをお掃除する吸口です。
ブラシ部分は水洗いができます。



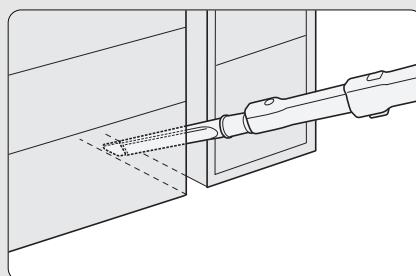
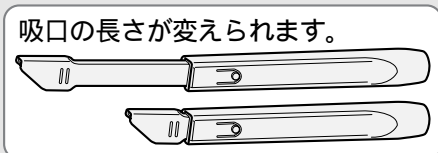
丸洗いフローリングヘッド(D-F3)

フローリング、たたみに適した大きめの拭き専用ブラシ付きの吸口です。
(「標準」「弱」運転でご使用ください。)
水洗いができます。



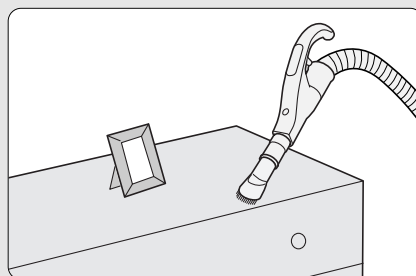
伸縮すき間用吸口(D-SH2)

すき間の奥まで届く、先が細い2段伸縮の吸口です。
水洗いができます。



棚用自在吸口(D-TJ2)

吸口の角度を変えて、棚の上などをお掃除する吸口です。
水洗いができます。

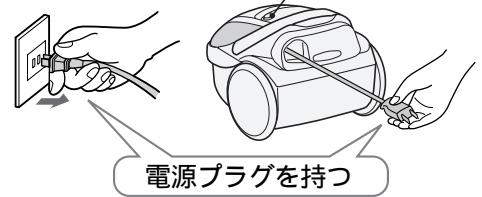


あとかたづけ

電源コードの巻き取りかた

電源プラグを持って、電源コード巻き取りボタンのマーク部(Ⓜ)を押しながら、電源コードを巻き取ってください。

電源コード巻き取りボタン



⚠ 注意

けが・家具に傷をつけるおそれあり

電源プラグを抜くとき・電源コードを巻き取る時は、電源プラグを持ってください。

お願い

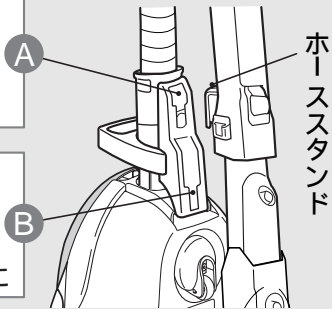
ごみがいっぱいになると、電源コードが巻き取りにくくなることがあります。このようなときは、電源コード巻き取りボタンを奥までしっかり押ししてください。

収納のしかた

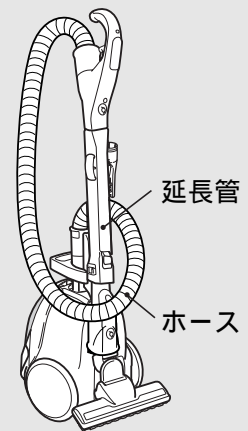
- 1 延長管を縮めて → P.6 取り付け溝にホーススタンドを差し込む

クルッとブラシを吸口側に付けているとき → P.9 は A の取り付け溝に

クルッとブラシを手もと側に付けているとき → P.9 は B の取り付け溝に

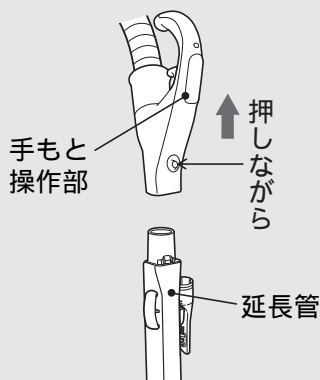


- 2 ホースを延長管に巻きつける

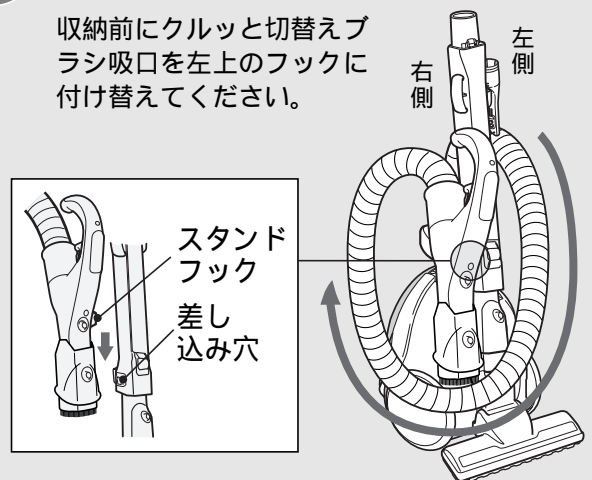


さらにコンパクトに収納したいとき

- 1 手もとと操作部を延長管から外す



- 2 ホースを延長管に巻き付けて、差し込み穴にスタンドフックを差し込む
収納前にクルッと切替えブラシ吸口を左上のフックに付け替えてください。



⚠ 注意

けがのおそれあり

収納状態のままを持ち運ぶと、ホースや延長管が外れることがあります。

お願い

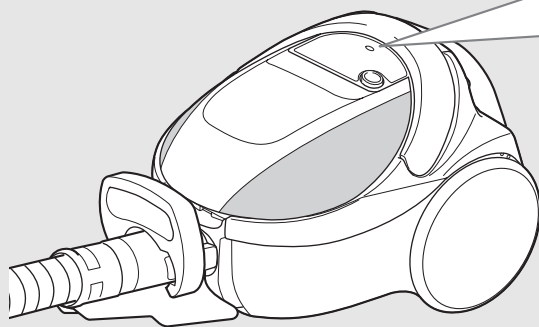
ストーブの近くや直射日光が長時間当たるなど、高温になる場所での収納はしないでください。ホースの変形や故障の原因となります。ホースがつぶれたり、折れ曲がるなど、変形した状態での収納はしないでください。


「ごみすてサイン」の確認のしかた

「ごみすてサイン」がパックフィルターの交換時期の目安をお知らせします。

1 運転スイッチを「強」運転にする

2 パワーヘッドをゆか面から浮かせる



 **点滅** パックフィルターの交換のお知らせ(目安)です。

→ P.13、14



こんなときは...

細かい砂ごみ、土ぼこりを吸わせたとき

少量のごみでも「ごみすてサイン」が点滅することがあります。

このようなときは、新しいパックフィルターに交換してください。

綿ごみなどが多いとき

ごみがいっぱいになっても「ごみすてサイン」が点滅しないことがあります。

定期的にごみのたまり具合を確認し、パックフィルターを交換することをおすすめします。

毛足の長いじゅうたんなどで吸込口がふさがれたときや、クルッと切替えブラシ吸口をご使用のとき

吸い込み風量が少なくなるため、ごみの量に関係なく「ごみすてサイン」が点滅することがありますが、そのままご使用いただけます。

延長コードを使用したり、ほかの家電製品と同一のコンセントをご使用のとき

電源電圧の低下により、早期に「ごみすてサイン」が点滅することがあります。

定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください。

「標準」運転で「ごみすてサイン」が点滅したとき

「強」運転で確認し、「ごみすてサイン」が点滅しなければ、そのままご使用いただけます。

「弱」運転のときは、「ごみすてサイン」は点滅しません。

ごみの捨てかた

吸込力が弱くなったら、「ごみすてサイン」を確認してください。
定期的にごみのたまり具合を確認してください。
ごみの種類によって、「ごみすてサイン」が点滅しないことがあります。



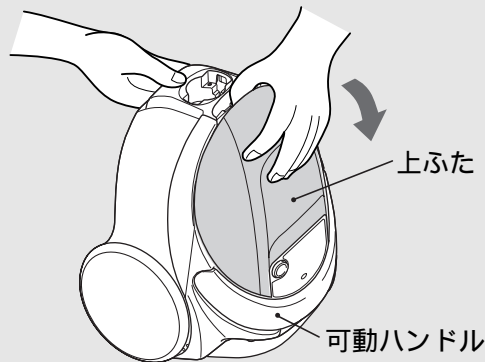
警告

感電・けがのおそれあり

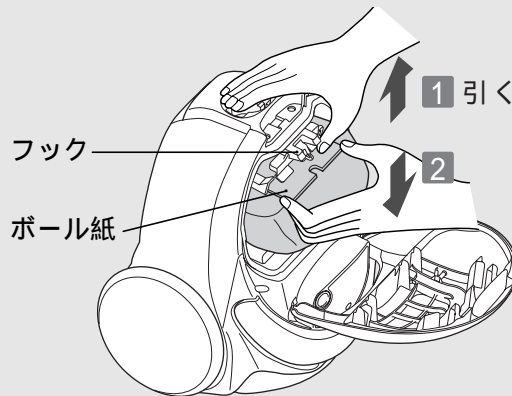
ごみ捨ての際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

パックフィルターの取り出しかた

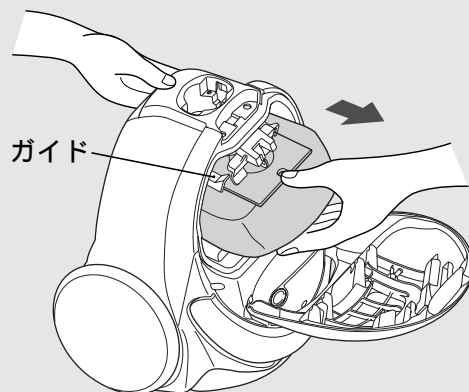
- 1** 本体を立てて、可動ハンドルを倒した状態で上ふたを開く



- 2** **1** フック(青色)を図の矢印方向へ引き、
2 ボール紙をフックから取り外す



- 3** パックフィルターをガイドにそって引き出し、捨てる



お願い

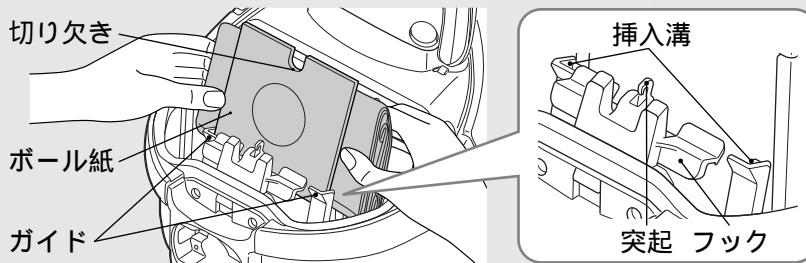
ごみがこぼれないように、ゆっくり取り出してください。
モーター部にゴミが侵入し、故障の原因となります。

ごみの捨てかた(続き)

パックフィルターの取り付けかた

1 ボール紙の切り欠きを上にして、ガイドの挿入溝にボール紙を合わせる

フックの突起は、別売りのシールふた付きパックフィルタ - [→ P.21](#) 取り付け用です。
ご使用の場合は、シールふたに記載の説明に従い取り付けてください。

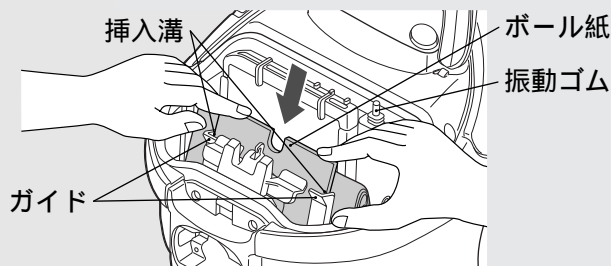


⚠ 注意

発煙・発火のおそれあり
パックフィルタは
日立純正(CV-型)用
パックフィルタを
ご使用ください。

お願い 破れたパックフィルタや繰り返しの使用はしないでください。
ごみがモーターに入り故障の原因となります。

2 ボール紙をガイドの挿入溝にそって奥まで押し込む

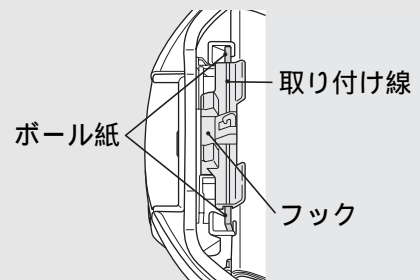
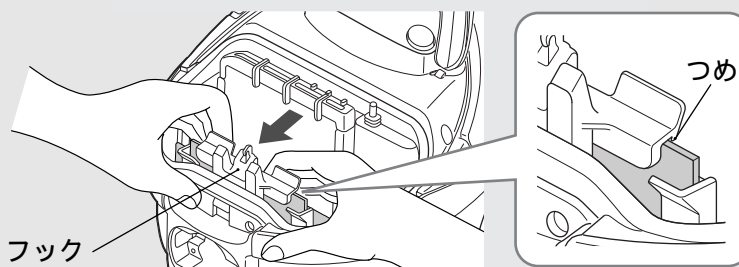


お願い

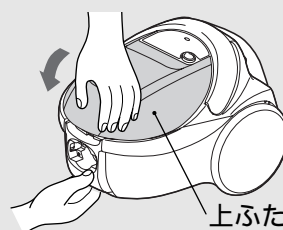
パックフィルタが振動ゴムにかぶさらないように取り付けてください。
自動除じんの動きが悪くなり、早期に「ごみすてサイン」が点滅することがあります。

3 ボール紙の上部を両手でフックに押し付け、つめに確実に引っ掛ける

取り付け状態(ボール紙をフックの取り付け線に合わせる)



4 上ふたを閉める



お願い パックフィルタを取り付けずに、上ふたを閉めようとしても閉まりません。
上ふたやフックが破損するおそれがありますので、無理に押さないでください。

お手入れのしかた



警告

感電・けがのおそれあり

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

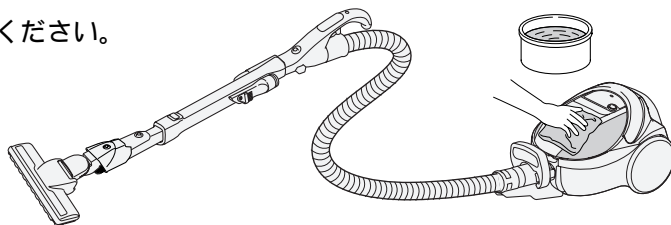
本体・付属品

汚れが気になるときはお手入れしてください。

水を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。

お願い

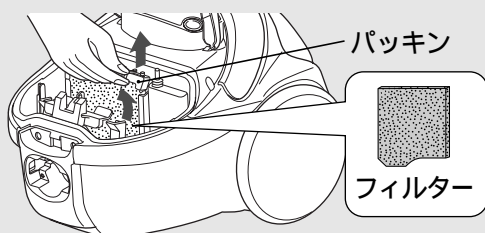
ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などは使用しないでください。変色、変形などの原因となります。



抗菌フィルター

パックフィルターを交換しても「ごみすてサイン」が点滅したり、吸込力が回復しないとき、汚れが気になるときは抗菌フィルターをお手入れしてください。

1 上ふたを開け、パッキンを持ち上げ、水色の抗菌フィルターを取り出す



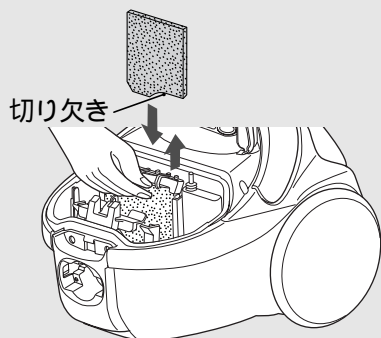
2 抗菌フィルターを水で軽くもみ洗いし、たたいて水気を切り、十分に自然乾燥させる



お願い

抗菌フィルターは、ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤、漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったりしないでください。また、ヘア・ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。性能の低下や縮みの原因となります。抗菌フィルターは水洗い後、十分に乾燥してください。乾燥が十分でないとうモーターが故障する原因となります。

3 パッキンを持ち上げ、抗菌フィルターを取り付ける
(フィルターの向きに注意する)



4 パッキンの突起を、元どおり取り付け枠に差し込む



お願い

抗菌フィルターを取り付けて運転してください。モーターにごみが入り、故障の原因となります。

抗菌フィルターの取り替えをご希望される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 → P.20

お手入れのしかた(続き)

パワーヘッド

吸込力が低下したり、汚れが気になるときはお手入れしてください。

定期的なお手入れ(月1回程度)をおすすめします。

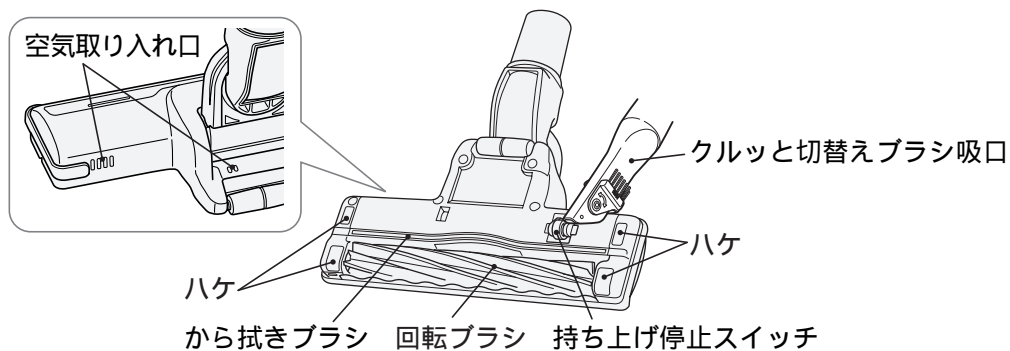
持ち上げ停止スイッチ、回転ブラシ、から拭きブラシ、ハケ、車輪、空気取り入れ口にごみが付着していると、吸込力の低下や故障の原因となります。

また、車輪にごみが絡みついていると、車輪が磨耗する原因となります。

お願い パワーヘッドは、延長管や手もと操作部から取り外してお手入れしてください。

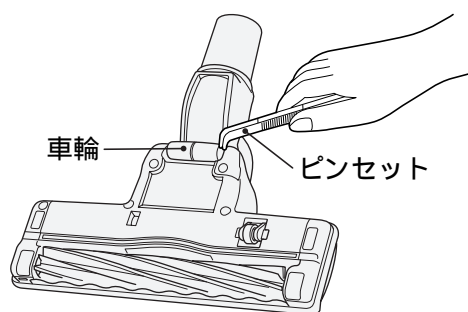
付着したごみを取り除く

クルッと切替えブラシ吸口を使ってごみを吸い取ってください。



車輪に絡みついたごみを取り除く

ピンセットなどで取り除いてください。



注意

ゆか面に傷をつけるおそれあり

車輪にごみが絡みつくと、車輪が磨耗する原因となります。

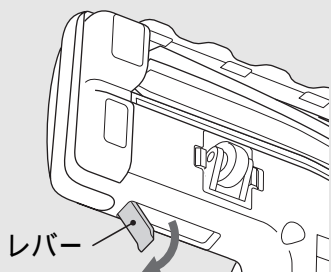
車輪やハケが磨耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。 → P.20

お願い 持ち上げ停止スイッチに無理な力を加えないでください。

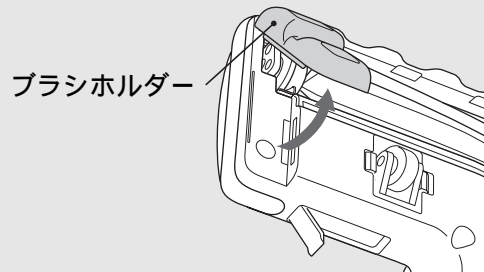
回転ブラシをお手入れする

1 ブラシホルダーを取り外す

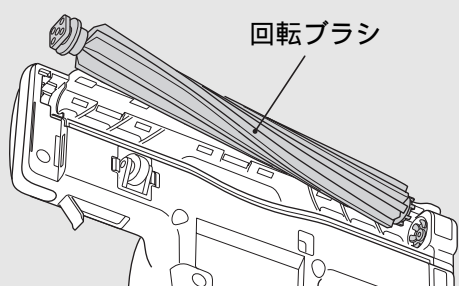
1 パワーヘッドを裏返してレバーを開く



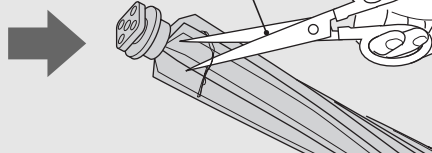
2 ブラシホルダーを取り外す



2 回転ブラシを取り外し、ごみを取り除く



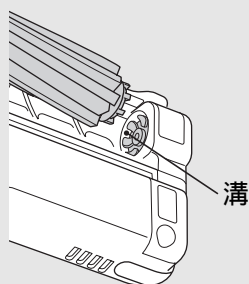
絡みついたごみはハサミなどで切って取り除く



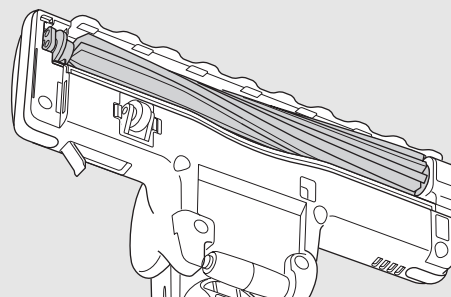
お願い ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などは使用しないでください。変色、変形などの原因となります。回転ブラシを水洗いした場合は、十分に自然乾燥させてから取り付けてください。

3 回転ブラシを取り付ける

1 回転ブラシを溝に合わせる

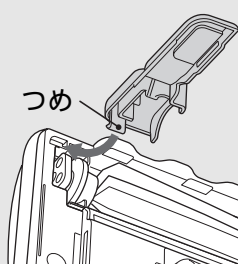


2 元どおり取り付ける

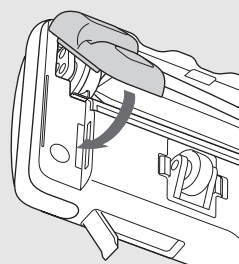


4 ブラシホルダーを取り付ける

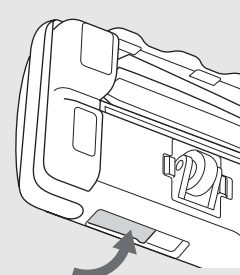
1 つめを引っ掛ける



2 ブラシホルダーを取り付ける



3 レバーを閉める



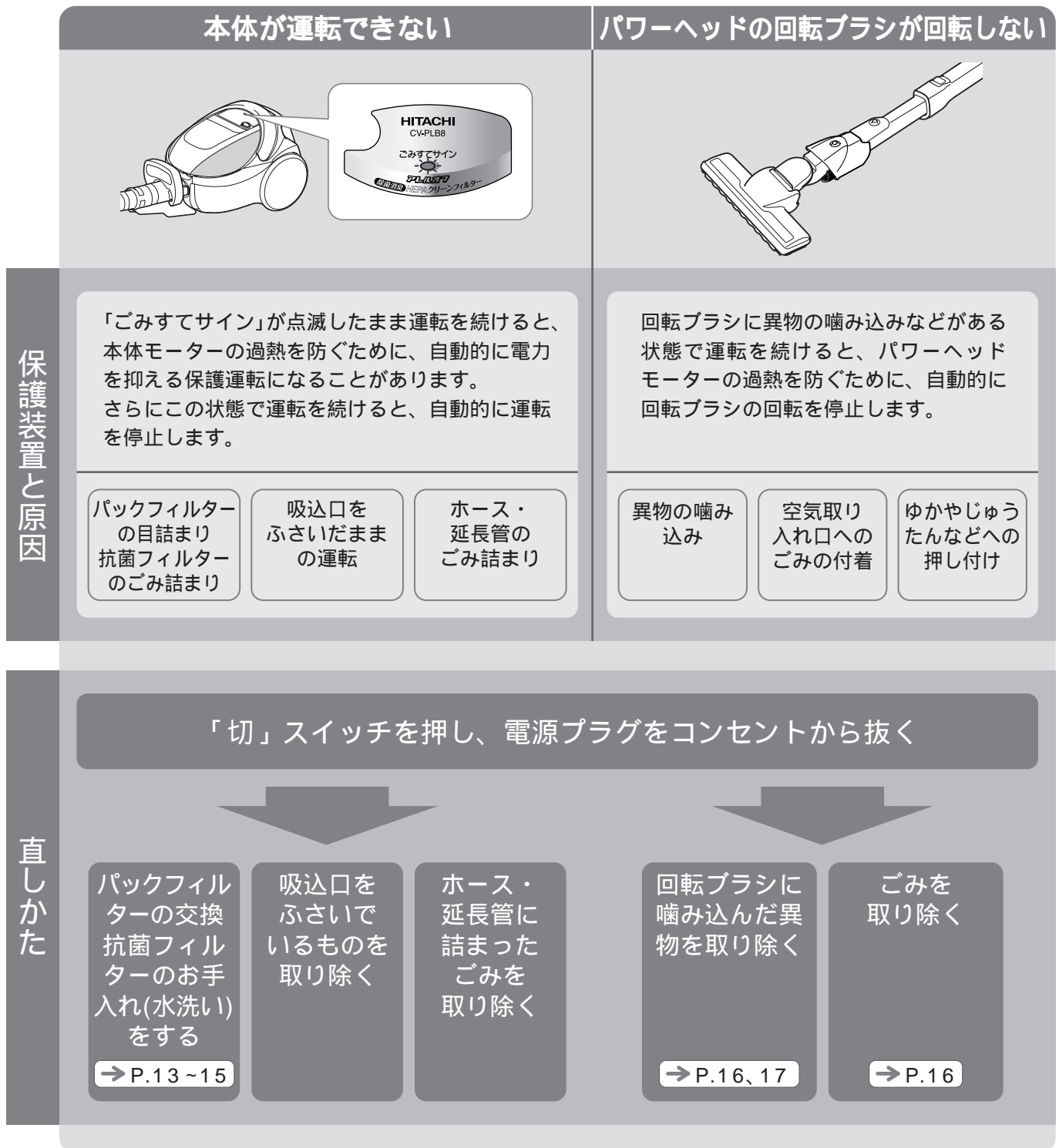
故障かなと思ったら

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

本体が運転できない、パワーヘッドの回転ブラシが回転しない

保護装置が働いている場合があります。次の直しかたにより保護装置を解除してください。



約5分後～60分後に保護装置が解除され、再びご使用いただけます。

その他の症状

症 状	確認するところ	直しかた	ページ
吸込力が弱い、パックフィルターがいっぱいになっていないのに「ごみすてサイン」が点滅する	<ul style="list-style-type: none"> (1)パックフィルターが目詰まりしていませんか。 (2)抗菌フィルターにごみが付着していませんか。 (3)延長管、ホース、つぎてにごみが詰まっていますか。 (4)パワーヘッドにごみが詰まっていますか。 <p>延長コードを使用したり、ほかの家電製品と同一のコンセントでご使用になると、電源電圧の低下により、早期に「ごみすてサイン」が点滅する場合があります。定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1)新しいものと交換してください。 (2)抗菌フィルターのお手入れをしてください。 (3)ごみを取り除いてください。 (4)ごみを取り除いてください。 	<ul style="list-style-type: none"> P.13 P.14 P.15 - P.16 P.17 -
急に吸込力が弱くなり、しばらくすると回復する	<p>パワーヘッドを押しついたり、ふさぐようにして薄いカーペット、毛足の長いじゅうたんなどを掃除していませんか。</p> <p>クルッと切替えブラシ吸口をカーテンなどに押しついたりふさぐようにして掃除していませんか。</p>	<p>本体モーターの過熱防止のため、自動的に電力を抑える運転をしています。異常ではありません。</p> <p>回復しにくい時は、スイッチを切ってから、もう一度運転をしてください。</p> <p>回復後は、パワーヘッドに力を入れず、すべらせるように軽く動かしてください。</p>	-
本体が運転しない	<ul style="list-style-type: none"> (1)電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 (2)本体にホースが確実に差し込まれていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> (1)しっかり差し込んでください。 (2)「カチッ」と音がするまでしっかり差し込んでください。 	<ul style="list-style-type: none"> P.6 P.2 P.3
パワーヘッドの回転ブラシが回転しないまたは回転しにくい	<ul style="list-style-type: none"> (1)パワーブラシが「切」になっていませんか。 (2)本体、ホース、延長管、クルッとブラシ、パワーヘッドがしっかり接続されていますか。 (3)パワーヘッドがゆか面から浮いていませんか。 (4)回転ブラシ、空気取り入れ口、持ち上げ停止スイッチなどにごみなどが付着していませんか。 (5)延長コードを使用したり、他の家電製品と同一のコンセントを使用していませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> (1)もう一度、「パワーブラシ切/入」スイッチを押してください。 (2)しっかりと接続してください。 (3)ゆか面から浮かせると止まる構造になっています。 (4)ごみを取り除いてください。 (5)定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください。 	<ul style="list-style-type: none"> P.7 P.2 P.3 P.8 P.16 P.17 -
クルッとブラシのブラシが出ない	<p>内部にごみが詰まっていますか。</p>	<p>ごみを取り除いてください。ブラシに付着したごみは「クルッと切替ブラシ吸口」で吸い取ってください。</p>	-
電源コードが全部入らない、または引き出せない	<p>電源コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。電源コード巻き取りボタンを押しながら、電源コードを黄印まで引き出してよじれを直したあと、もう一度巻き込んでください。</p> <p>パックフィルターの中にごみでいっぱいになると、電源コード巻き取りボタンが押しにくくなる場合があります。電源コード巻き取りボタンを奥までしっかり押しながら、電源コードを巻き込んでください。</p>		-
排気や本体があたたかくなる(特に夏場)	<p>空気の流れて本体モーターを冷却しているため、異常ではありません。</p>		-
確認してもまだ異常がある場合		<p>ご自分で修理をなさらないで、お買い上げの販売店へご相談ください。</p>	P.20

アフターサービスと保証

使用中に異常が生じたときは

「故障かなと思ったら」(→ P.18、19)をご確認のあと、それでも故障と思われる場合には、ご自分で修理をなさらないで買い上げの販売店にご相談ください。

修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、標準付属品(ホース、延長管、パワーヘッド)も一緒にお持ちください。

お知らせいただきたい内容

- 1 型式 - CV-PLB8
- 2 症状 - できるだけ詳しく

保証について

この商品は保証書付きです。

保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間は買い上げの日から1年間です。

なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。

当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

一般家庭用以外でご使用になるとき

共同(寮など)でご使用になるなど、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換(パワーヘッドなど)が必要になることがあります。

お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検をなさってご使用になることをおすすめします。

このような場合は、保証期間中でも有料になることがあります。

この掃除機は家庭用です

転居される場合

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

部品の保有期間について

この掃除機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検



長年ご使用の掃除機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？

スイッチを入れても時々運転しないことがある。
電源コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
運転中に異常な音や振動がする。
本体が変形していたり、異常に熱い。
焦げ臭い“におい”がする。
その他の異常があるとき。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00 ~ 19:00 (365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00 ~ 17:30(月~土)、9:00 ~ 17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

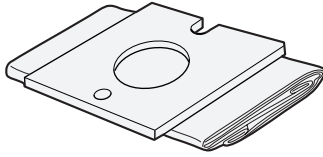
「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。

ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
 価格は、2008年6月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

パックフィルター(抗菌防臭3種・3層HEパックフィルター)



GP-110F(5枚入り)
 希望小売価格
 1,155円(税抜 1,100円)

⚠ 注意

発煙・発火のおそれあり

パックフィルターは日立純正(CV-型)用パックフィルターをご使用ください。
 当社純正品以外のパックフィルターを使用した場合、モーターの発煙・発火の原因となります。
 また、その場合、パックフィルターに関する掃除機の性能・品質は保証できません。

次のパックフィルターも使用できます。

【GP-2000FS】(3枚入り) [シールふた付き] 希望小売価格 2,100円 (税抜 2,000円)

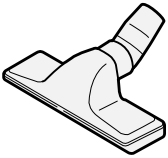

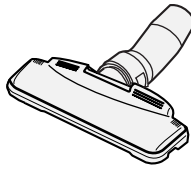
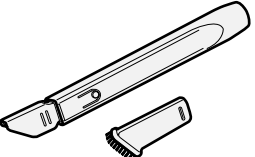
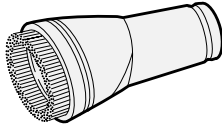
【GP-130FS】(3枚入り) [シールふた付き] 希望小売価格 1,365円 (税抜 1,300円)

【GP-75F】(5枚入り) 希望小売価格 735円 (税抜 700円)

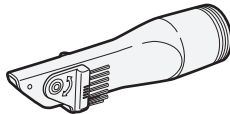
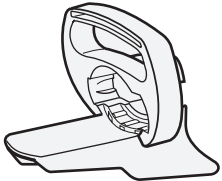
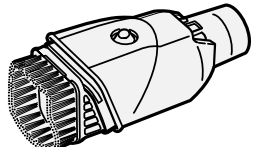
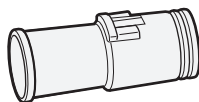
抗菌効果	部品名	抗菌の確認を行った試験機関名	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部分の名称
	パックフィルター-GP-2000FS	(財)日本紡績検査協会	JIS L 1902に基づく	繊維に練り込み	パックフィルター内装紙
	パックフィルター-GP-130FS	(財)日本紡績検査協会	JIS L 1902に基づく	繊維に練り込み	パックフィルター内装紙
	パックフィルター-GP-75F	(財)日本紡績検査協会	JIS Z 2801に基づく	繊維に練り込み	パックフィルター内装紙

別売り部品(続き)

別売り吸口をご使用になる場合は、付属の別売り部品接続用アタッチメントをご使用ください。 → P.10

ふとん用吸口(G-52)	はたき吸口(D-H3)	丸洗いフローリングヘッド(D-F3)
 <p>希望小売価格 1,785円(税抜 1,700円)</p>	 <p>希望小売価格 3,990円(税抜 3,800円)</p>	 <p>希望小売価格 5,250円(税抜 5,000円)</p>
伸縮すき間用吸口(D-SH2)	棚用自在吸口(D-TJ2)	
 <p>希望小売価格 1,680円(税抜 1,600円)</p>	 <p>希望小売価格 1,260円(税抜 1,200円)</p>	

付属応用部品もお買い求めいただけます。

クルッと切替えブラシ吸口	サッとハンドル
 <p>サービスパーツ CV-PL8-009 クルッと切替えブラシ吸口とご指定ください 希望小売価格 1,050円(税抜 1,000円)</p>	 <p>サービスパーツ CV-PJ10-014 サッとハンドルとご指定ください 希望小売価格 1,050円(税抜 1,000円)</p>
クルッとブラシ	別売り部品接続用アタッチメント
 <p>サービスパーツ CV-SJ9-020 クルッとブラシとご指定ください 希望小売価格 2,100円(税抜 2,000円)</p>	 <p>サービスパーツ CV-SK20-027 アタッチメントブクミ(SK)とご指定ください 希望小売価格 315円(税抜 300円)</p>

上記希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

電源	100V 50-60Hz共用	質量	4.9kg(標準付属品を含む)
消費電力	1000W~約300W	本体寸法	長さ288mm×幅256mm×高さ214mm
吸込仕事率	580W~約80W	標準付属品	ホース.....1本 パワーヘッド.....1個 延長管.....1本
運転音	60dB~約53dB		
集じん容積	1.5L	付属応用部品	サッとハンドル.....1個 クルッと切替えブラシ吸口.....1個 別売り部品接続用アタッチメント.....1個 クルッとブラシ.....1個
コードの長さ	5m		

	部品名	抗菌の確認を行った試験機関名	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部分の名称
抗菌効果	パックフィルター GP-110F	(財)日本紡績検査協会	JIS L 1902に基づく	繊維に練り込み	パックフィルター内装紙
	パワーヘッド	(財)日本紡績検査協会	JIS Z 2801に基づく	樹脂に練り込み	プラスチック
	回転ブラシ	(財)日本化学繊維検査協会	JIS L 1902に準ずる*	繊維に付着	刷毛
	抗菌フィルター	(財)日本紡績検査協会	JIS L 1902に基づく	繊維に練り込み	シート状不織布

* 蛍光灯照射時(1,000lx)

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼される
とき、お役に立ちます。

購入店名

電話

ご購入年月日

平成

年

月

日

 **日立アプライアンス株式会社**

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03)3502-2111